



長久手愛知県館 あいち・おまつり広場

海部地域の日

05.8.16(火)

催事概要

催事名称	海部地域の日 Ama Region Day
開催日時	2005年8月16日(火) 9:30～19:00
会 場	愛・地球博 長久手愛知県館 あいち・おまつり広場
主 催	海部地区広域行政圏協議会 ■津島市、愛西市、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、 蟹江町、十四山村、飛島村、弥富町
1dayプロデューサー	大林宣彦氏(映画作家)
イベントタイトル	「水から始まる物語 海部地域の日」
事前プログラム	「“水”をテーマとしたふるさとビデオ」の募集 ■応募申し込み / 7月25日(月)締切 ■ワークショップ / 7月29日(金)愛知県津島勤労福祉会館 13:30～16:30 大林監督による映像ワークショップ ■作品応募 / 8月10日(火)締切
当日プログラム	【ステージ】 <序 章> 海部、水の旅へ。 <第1章> 「水」を観る。 <第2章> 「水」が運ぶ。 <第3章> 「水」で潤う。 <第4章> 「水」を治める。 <第5章> 「水」で営む。 <第6章> 「水」に集う。 <第7章> 「水」に学ぶ。 <第8章> 「水」と戯れる。 <第9章> 「水」を愛する。 <終 章> そして、海へ。 【あいち・ふるさと自慢市】 ■「海部 水から始まる物語」パネル展 ■海部 淡水魚水族館

■ イベントタイトルとコンセプト ■

水から始まる物語 海部地域の日

水郷地帯としての歴史を持ち、「水のめぐみ」「水の恐ろしさ」の両面を知り尽くしている海部地域から、「水」と「人々」のさまざまな物語を自然と人類の共生ストーリーの一つとして発信し、愛知万博のテーマ「自然の叡智」はもちろん、あいち・おまつり広場に設定されている8月後半のテーマ「私たちのEXPOストーリー」に対する地域からのシンボリックなメッセージイベントとして位置づけます。

■ 全体構成 ■

「水の旅人号」に乗って、海部地域の旅へ。
おまつり広場のステージでバーチャルツアーを展開！

水・陸・空を自由に走り回る架空の観光バス「水の旅人号」とそのバスガイド（水の精）が海部の魅力を1日かけて（ステージイベントとして）余すところなく紹介。

具体的には、シンボルプログラムとして事前に制作した10代の皆さんのビデオショートストーリーを挿みながら、海部地域各市町村の水（あるいは自然）と人々が織りなす歴史・文化の物語をライブステージ（文化・芸能・パフォーマンス・寸劇・日頃の活動成果発表・等）や映像などによって紹介していきます。

バスの乗客は、大林監督と司会進行役の女性。
「水を治める」「水が運ぶ」「水に集う」「水と戯れる」「水に学ぶ」など、水をキーワードに10のバリエーションテーマを設定し、途中地域の「水の語り部」を乗せ、ともに語りながら楽しい旅を行います。

■ キャスティング ■

「水の旅人号」のバスガイド(水の精)



竹中友紀子(たけなかゆきこ)

モデルとして、さまざまなスチールやCMに出演。
最近では、NHK「愛・地球博」のCMにも出演している。

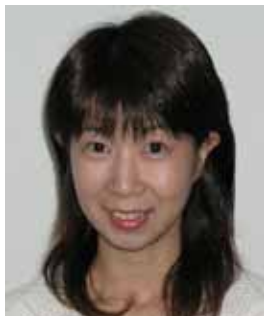
STILL : NTTドコモ、TOYOTA G - BOOK
メナード化粧品、ヴァーナル化粧品、ノエビア

CM : 日産70周年記念特別仕様車
NHK「愛・地球博」、石屋製菓“白い恋人”
三交不動産、リゾートホテル雅楽倶
自民党長野県連

バスツアーの乗客

乗客 . . . 大林宣彦1dayプロデューサー

乗客 . . . 大林監督の旅のパートナー[1]



酒向由季(さこうゆき)

さまざまなイベントの司会を数多くこなしてきた司会者。
対応力は抜群！
あいち・おまつり広場でも、地域の日の司会はすべて担当している。

ゲスト . . . 大林監督の旅のパートナー[2]



小島一宏(こじまかずひろ)

名古屋テレビ(メ～テレ)の局アナとしてキャリアをスタート！
約9年間の勤務で、『コケコッコ』や『ドラゴンズ倶楽部』等のメインキャスターを
担当。独立後にはテレビ愛知『オイシイのが好き！』で東海3県の食べ歩きも！

東海ラジオでは『夜はこれから』『ラジオクルージング』『音楽時代』などの番組を経て、
2002年4月から『モーニングあいランド』をスタート。また“大の映画好き”が高じて、
1998年からは『おーるざっとむービー』(日曜朝8:30～9:00)のパーソナリティも
務める。

その「映画」についてのコラムを新聞や雑誌・フリーペーパーなどに執筆したり、
一宮女子短期大学で非常勤講師として教壇に立ったり、シンガーソングライターとして
活躍？したり…と、多方面で大暴れ！

■ ステージ構成 ■

「水」をキーワードとしたバリエーションテーマに沿って1日を構成し、海部地域の水と人々との物語をメッセージします。

< 序章 > 海部、水の旅へ。	万博会場から海部地域へ。「水の旅人号」の乗客は大林監督と女性司会者、そして会場のお客さまで。
< 第1章 > 「水」を観る。	立田・八開の蓮、水郷地帯の美しい景観、木曽川のゆったりとした眺めは見事。
< 第2章 > 「水」が運ぶ。	木曽の山々から運び出されてきた木々によって作られた木製品の数々。その代表として、和太鼓の演奏を。
< 第3章 > 「水」で潤う。	濃尾平野に広がる田畑での作物は、水のめぐみそのもの。バスの乗客には、美味しい特産物を食べてもらいます。
< 第4章 > 「水」を治める。	宝暦の治水をはじめ、地域に残る水との共生物語を紹介。
< 第5章 > 「水」で営む。	川魚漁、水耕栽培など、新旧の水に関わるビジネスとその面白さを訴求。
< 第6章 > 「水」に集う。	川を舞台とした珍しいまつりをはじめ、川に集う人々の遊びや風習などを紹介
< 第7章 > 「水」に学ぶ。	水郷地帯だからこそ学ぶことができる川の姿、地域の歴史の中から教えられる水の力、川の中の多様な生き物たち…。
< 第8章 > 「水」と戯れる。	川、海、水辺で楽しめるさまざまな遊びなどを紹介。 「水」に関連する童謡コンサートなども企画。
< 第9章 > 「水」を愛する。	川をきれいにし、水と親しむことができる空間を増やすこと、川魚を使った珍しい食などを未来へ伝えることなど、川への愛情を表現します。
< 終章 > そして、海へ。	人々の暮らしのための「水」、農業・産業の「水」など、大地を潤す「水は、その役目を終え海へと向かいます。そして、世界中の人々に「恵み」と「交流」という新たな価値を提供していく「水」を思いながらラストへ…。

3. スケジュール

TIME	ステージ			ふるさと自慢市
	展開テーマ	映像	ステージ	
09:00				海部 淡水魚博物館 「海部 水から始まる物語」パネル展
20				
40	<序章>海部、水の旅へ		大林監督、海部へ	
10:00	<第1章> 「水」を観る。	「水の情景」	「大治太鼓」(プロローグ)	
20	<第2章> 「水」が運ぶ。		お出迎え式～各市町村長挨拶	
40			大林監督、海部の水人と語る。 【水人】堀田新五郎(太鼓職人)	
11:00	<第3章> 「水」で潤う。	「豊穡の風景」	「フラウェンコーア飛鳥(コーラス)」	
20	<第4章> 「水」を治める。	「闘いの歴史」		
40			「浦安の舞(巫女の舞)」	
12:00		「転換の時」		
20			語り部小劇場 「伊勢湾台風」	
40		「治水の未来」	「大治太鼓」	
13:00			「神尾神楽太鼓」	
20	<第5章> 「水」で営む。	「ある漁師の日常」		
40			大林監督、海部の水人と語る。 【水人】佐藤 優(川魚漁師)	
14:00	<第6章> 「水」に集う。	「川が誘う。」		
20			大林監督、海部の水人と語る。 【水人】黒田剛司(天王文化塾)	
40		「水辺で遊ぶ。」		
15:00	<第7章> 「水」に学ぶ。		「神楽太鼓(弥富)」	
20		10代の映像メッセージ (応募作品の発表)	大林監督、海部の水人と語る。 【水人】服部勇次(わらべ歌研究家)	
40			大林監督、10代の作家たちと語る。 ●美和町エコキッズ調査隊および津島天王子ども塾	
16:00		「エコキッズ調査隊、 ガンバル！」	七宝町 エコキッズ調査隊 & 甚目寺町 エコキッズ調査隊	
20	<第8章> 「水」と戯れる。	「川を想う。」		
40			語り部小劇場 「水郷むかしばなし」	
17:00	<第9章> 「水」を愛する。	「海部の淡水魚」		
20			大林監督、海部の水人と語る。 【水人】淡水魚水族館・村瀬先生と 高校生の魚博士・日比野君	
40		「大林監督、 “水の旅人”になる」		
18:00			大林監督、海部地域との出会いを語る。 ●ゲストの小島一宏さんがインタビュー。 海部と映画をテーマとしたファイナルトーク。	
20	<終章> そして、海へ。	「水、新たな旅へ」		
40			大海の物語 ●大型ビジュアル絵本の朗読と 海の音楽ミニ・ライブ	
19:00			その旅の先へ～大林監督からのラストメッセージ	